アキニレ種

Chinese elm

(Ulmus parvifolia Jacq.)

アキニレ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ニレ科 (Ulmaceae) ニレ属 (*Ulmus* L.) のアキニレ種 (*U. parvifolia* Jacq.) の全ての品種に適用する。

Ⅱ. 提出種苗(Material Required)

- i)種苗の形態 成木(樹齢5年前後)又は苗木(樹齢1~3年前後)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii)数量 15個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

Ⅲ. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10個体
- iii) 栽培期間 2生育周期
- iv)調查方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体6個体又は各個体から採取した部分6個とする。均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等 特に指示がない限り、成木は樹齢5年前後、苗木は樹齢1~3年前後で行う。樹姿は樹齢5年前後、葉の形及び葉の色は樹高の3/4の位置にある成熟したもので調査する。

v)特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が 十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施す ることがある。

IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性(DUS)審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種及び自家受粉品種においては、母集団標準 (population standard) 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。他家受粉品種及び交雑品種においては、上記一般基準の 第4の2(2)及び(3)をそれぞれ適用する。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 樹高(形質3)
- ii) 枝の翼の有無(形質4)
- iii) 若葉の春季の色 (形質 12)

iv) 成葉の夏季の色 (形質 13)

v) 成葉の秋季(紅葉)の色(形質 13)

vi) 成葉の斑の有無(形質 15)

vii) 成葉の斑の模様 (形質 16)

viii) 斑のある葉の割合(形質 17)

ix) 成葉の斑の色 (形質 18)

VI. 特性表で使用する記号の説明

G: グループ分けに使用する形質

QL: 質的形質 QN: 量的形質

PQ: 擬似の質的形質

(+): W. に特性表の説明図等を示す。

必須形質:原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質の ため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質:種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と 明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に 記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状熊区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状 (Sta	階級 (Note)	
(日本語)	(English)	(Note)
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態	階級
(State)	(Note)

(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表(Table of characteristics)

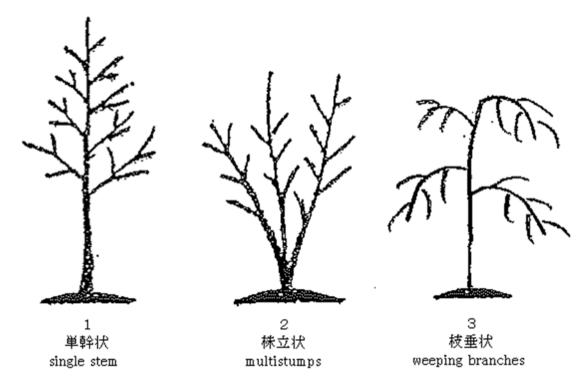
形質 番号 V	記	(Characteristics)		調査	階	状 (St	状態 (State)		備考		
号	V	号	(日本語) (English)	,	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.	<i>p</i> 114	
1		PQ	樹形	Plant: tree form	自然仕立ての樹齢 5 年前	観察	1	単幹状	single stem	ユウセ゛ンケヤキ	
		(+)			後の樹形	VG	2	株立状	multistumps		
							3	枝垂状	weeping branches	レースハ。ラソル	
2		PQ	樹冠の形	Plant: shape of	自然仕立ての樹齢 5 年前	観察	1	楕円形	elliptic	ユウセ゛ンケヤキ	
		(+)		crown	後の樹冠の形	VG	2	半球形	half globose		
							3	傘形	parasol	レースハ。ラソル	
3		QN	樹高	Plant: height	樹齢5年前後の樹高	測定	3	低	short	レースハ。ラソル	
		G				m	5	中	medium	ユウセ゛ンケヤキ	
						MS	7	高	tall		
4		QL	枝の翼の有無	Branch: wing	枝に長く平行につく突起	観察	1	無	absent		
		G			の有無	VG	9	有	present	レースハ。ラソル	
5		QN	分枝の粗密	Branch: branching	分枝の粗密	観察	3	粗	sparse	レースハ。ラソル	
						VG	5	中	medium	ユウセ゛ンケヤキ	
							7	密	dense	アカハ゛ニレ	
6		PQ	葉の形	Leaf: shape	葉の形	観察	1	披針形	lanceolate	アカバニレ	
		(+)				VG	2	長楕円形	oblong	ユウセ゛ンケヤキ	
							3	楕円形	elliptic		
7		PQ	葉の先端の形	Leaf: shape of	成葉の先端の形	観察	1	鋭尖形	acuminate	アカハ゛ニレ	
		(+)		apex		VG	2	鋭形	acute	ユウセ゛ンケヤキ	
							3	鈍形	obtuse	レースハ。ラソル	
8		PQ	葉の基部の形	Leaf: shape of base	成葉の基部の形	観察	1	くさび形	wedge		
		(+)				VG	2	鈍形	obtuse	ユウセ゛ンケヤキ	
							3	円形	rotund	レースハ。ラソル	

形質番号	U P O	記号	形 (Charact	質 teristics)	定義	調査 方法	階	状 (St	態 ate)	標準品種 (Ex.Var.	備考
号	V	方	(日本語)	(English)		7714	級	(日本語)	(English))	
9		PQ	葉の鋸歯の形	Leaf: shape of in	成葉の周縁の鋸歯の形	観察	1	鋸歯	serrate	ユウセ゛ンケヤキ	
		(+)		cision on margin		VG	2	重鋸歯	double serrate	アカハ゛ニレ	
							3	鈍鋸歯	crenate		
10		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	成葉の葉身の長さ	測定	3	短	short		
						cm	5	中	medium	ユウセ゛ンケヤキ	
						MS	7	長	long	レースハ。ラソル	
11		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	成葉の葉身の幅	測定	3	狭	narrow		
						cm	5	中	medium	アカバニレ	
						MS	7	広	wide	レースハ。ラソル	
12		PQ	若葉の春季の色	Leaf: color of yo	高位にある日当たり良好	観察	1	黄	yellow	ユウセ゛ンケヤキ	
		G		ung leaf in spring	な枝の若葉の色(4~5	VG	2	黄緑	yellowish green	レースハ。ラソル	
					月)		3	緑	green		
							4	紅	deep red	アカバニレ	
13		PQ	成葉の夏季の色	Leaf: color of lea	高位にある日当たり良好	観察	1	黄	yellow		
		G		f in summer	な枝の成葉の色(7~8	VG	2	黄緑	yellowish green	ユウセ゛ンケヤキ	
					月)		3	緑	green		
14		PQ	成葉の秋季 (紅	Leaf: color of lea	高位にある日当たり良好	観察	1	黄	yellow	ユウセ゛ンケヤキ	
		G	葉)の色	f in autumn	な枝の成葉の色(紅葉最	VG	2	黄緑	yellowish green	レースハ。ラソル	
					盛期)		3	紅	deep red	アカバニレ	
15		QL	成葉の斑の有無	Leaf: variegation	成葉の斑の有無	観察	1	無	absent		
		G				VG	9	有	present		

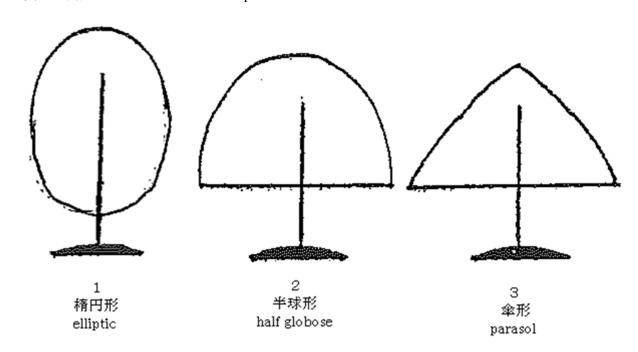
形質番号	U P O	記	形 (Charact	質 teristics)	定 轰	調査 方法		階	状 (St	態 ate)	標準品種 (Ex.Var.	備考	
号	V	号	(日本語)	(English)				方法	方法	方法	級	(日本語)	(English)
16		PQ	成葉の斑の模様	Leaf: pattern of	成葉の斑の模様	観察	1	散斑	spotted				
		(+)		variegation		VG	2	掃込み斑	splashed				
		G					3	中斑	central zone				
							4	覆輪	margin				
							5	糸覆輪	on margin only				
17		QN	斑のある葉の割	Leaf: rate of leaves	樹冠全体に占める斑のあ	観察	3	少	low				
		G	合	with variegation	る葉の割合	VG	5	中	medium				
							7	多	high				
18		PQ	成葉の斑の色	Leaf: color of	成葉の表面の斑の色	観察	1	白	white				
		G		variegation		VG	2	黄	yellow				
							3	黄緑	yellowish green				

Ⅷ. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

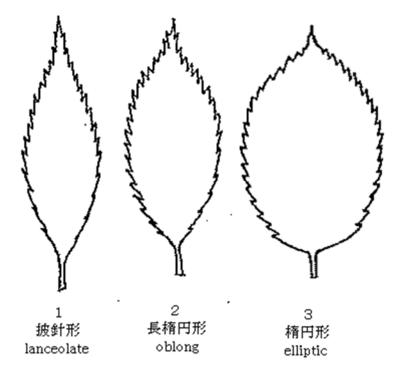
形質 1 樹形 Char.1 Plant: tree form



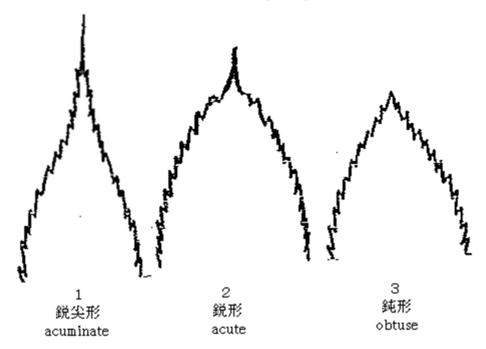
形質 2 樹冠の形 Char.2 Plant: shape of crown



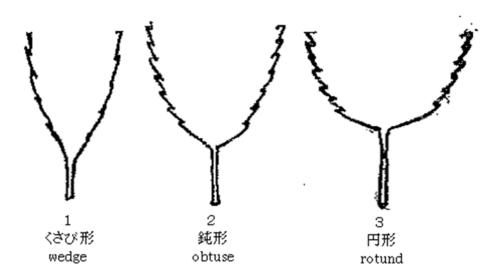
形質 6 葉の形 Char.6 Leaf: shape



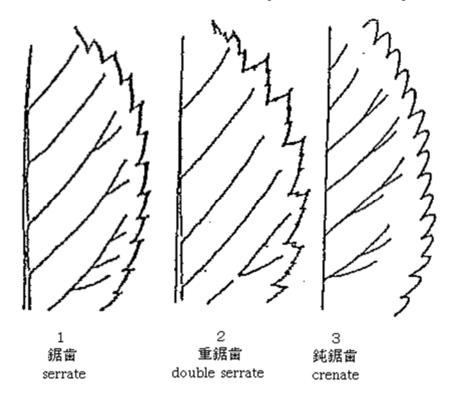
形質 7 葉の先端の形 Char.7 Leaf: shape of apex



形質8 葉の基部の形 Char.8 Leaf: shape of base



形質 9 葉の鋸歯の形 Char.9 Leaf: shape of incision on margin



形質16 成葉の斑の模様 Char.16 Leaf color: pattern of variegation

